

回転数を一定に保つ
フィードバック制御をマスタ

モータ制御プログラミング 学習基板の製作

白阪 一郎
Ichirou Shirasaka

本誌10月号には100～200円で購入できるDIPパッケージのARM32ビット・マイコン(タイトル写真)が、続く11月号にはこのARMマイコンとUSBブリッジICを搭載できる両面プリント基板(写真1)が付属しました。

そして11月号では、付属の両面プリント基板にARMマイコンやUSBブリッジICを実際にはんだ付けて、ARMマイコン・ボード(MyARMモジュール)に仕上げました。さらに、電子コンパスICやSDカード、LCD、タッチパッドを搭載した基板(UIEXボード、写真2、図1)を製作し、MyARMモジュールを載せてプログラミングを行いました。

このARM 32ビット・マイコンは、まだまだいろいろ

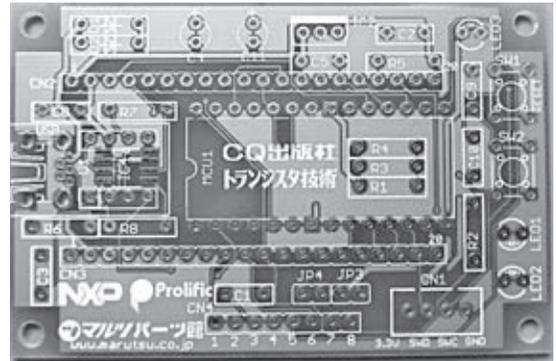


写真1 本誌2012年11月号付属基板
ARMマイコン・ボードを作る

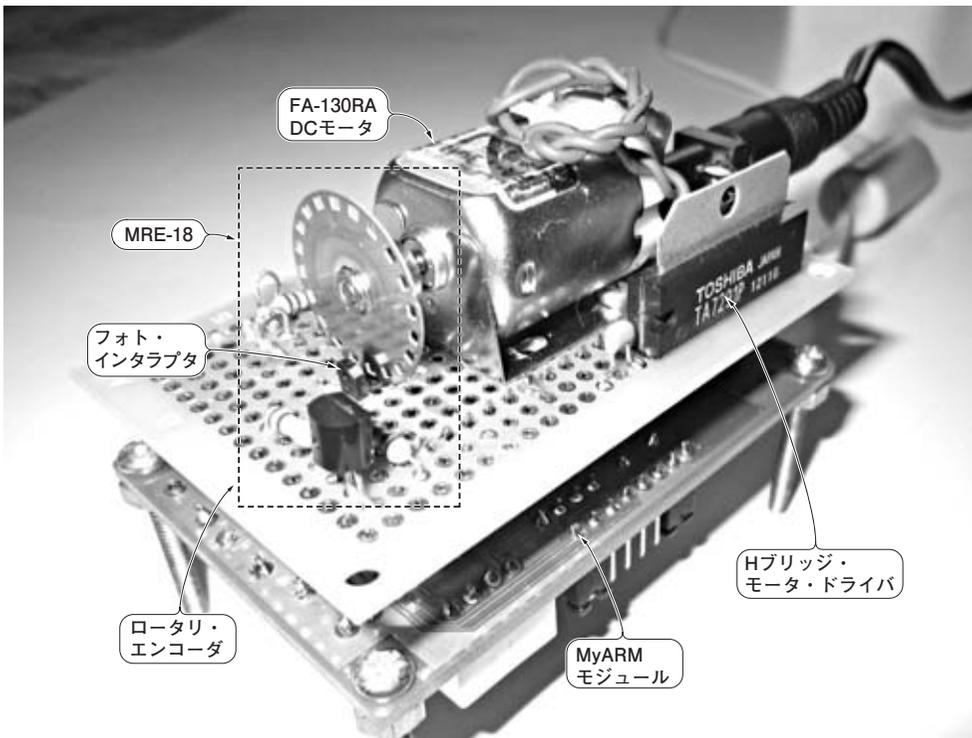


写真3 製作したモータ制御拡張基板(MEEEX)